

2025年8月15日

各 位

会 社 名 株式会社N P T
(コード：311A TOKYO PRO Market)
代 表 者 名 取 締 役 大貫 篤志
問 合 せ 先 代表取締役 原 健一郎
T E L 03-6455-7150
U R L <https://neopt.jp/>

医薬組成物およびGPNMB陽性細胞を選択的に除去する方法に関する特許出願のお知らせ

株式会社N P T（本社：東京都江東区、代表取締役 CEO：原健一郎、証券コード：311A、以下「当社」）は、医療・創薬分野における新たな予防及び治療アプローチの基盤となる『ヒト老化細胞に発現するタンパク質「GPNMB」に由来する新規ペプチド』を同定し、さらにこれを用いてGPNMB陽性細胞を選択的に除去する方法について、8月15日付で特許出願を行いました。

老化細胞の蓄積は、組織での炎症反応を慢性化させ、がん、生活習慣病、加齢関連疾患等の病態形成に重要な役割を果たすことが知られています。今回当社は、老化細胞で高発現するGPNMBに関し、そのアミノ酸配列の中から免疫原性*を有し得る新規ペプチドを同定しました。

この新規ペプチドは、GPNMBを発現する老化細胞を標的とした免疫療法や診断薬の開発に応用できる可能性があり、今後は動物実験や臨床試験を通じて、早期実用化を目指します。

*免疫細胞が認識し免疫反応を誘導する性質

記

1. 特許出願の概要

(1) 発明の名称	医薬組成物およびGPNMB陽性細胞を選択的に除去する方法
(2) 出願日	2025年8月15日
(3) 出願番号	特願2025-135334
(4) 出願国	日本（今後、国際出願も検討）

2. 今後の見通し

本件による2025年10月期の業績予想に与える影響は、現時点で軽微であると見込んでおりますが、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせ致します。

以上